[概要]

長野県は 2002 年に地理的呼称制度にあたる長野県原産地呼称管理制度(Nagano Appellation Control 通称 NAC)を創設し、ワインを始めとして地域ブランドづくりに力を入れている。

この制度に関する研究は制度創設者の視点から論じたものが存在するが、実際の制度利用者であるワイン生産者側から行われた研究は未だない。よって本研究では長野県塩尻市における長野県原産地呼称管理制度の利用状況をワイン生産者への聞き取り調査から明らかにし、制度がワイン生産者の事業戦略にどのような影響を与えているのかを聞き取り調査から解明することによって長野県原産地呼称管理制度が塩尻市のワイン産業に対し果たした役割について考察を行った。

結果、塩尻市において営業するワイナリーの多くが制度を利用していたが、必ずし も制度による効果を実感しているとは言い難い状況であることが分かった。

キーワード 地域ブランド 原産地呼称 ワイン 地理的呼称制度 長野県